

## Press Release

# Expedia Group、2019年9月より日本で始まる 国際的スポーツ大会に関する開催地の上半期宿泊動向を発表

開催地 12 都市の訪日外国人客は、前年同期比+30%と好調に推移

2019年9月3日 - Expedia.com、Hotels.com®、Travelocity など 200 超のオンライン旅行プラットフォームを世界 70 カ国以上で 70 言語展開するオンライン旅行会社の Expedia Group (以下、Expedia Group) は、今年9月20日(金)から約6週間にわたり日本で開催される国際的スポーツ大会の開催地 12 都市の上半期国内宿泊動向(対象期間: 2019年1月1日~6月30日)を調査(※1)しました。その結果、訪日外国人の宿泊需要は前年同期比 30%増、国内需要は同 40%増と好調に推移し、開催前にも関わらず国内外から高い注目を集めています。

### 来場者数は約 200 万人、海外からは 60 万人！開催都市の盛り上がり期待

9月から日本で開催される国際的スポーツ大会は、全国 12 会場(東京都、札幌市、釜石市、熊谷市、横浜市、袋井市、豊田市、東大阪市、神戸市、福岡市、熊本市、大分市)で実施される 48 試合、最大 180 万人(※2)の来場者数が見込まれています。三井住友 DS アセットマネジメントの宅森昭吉チーフエコノミストによると「観戦チケット販売が世界的に好調だったことを受けて、ラグビーワールドカップへの海外からの予想来場者数は 40 万人から 60 万人に上方修正されました。とりわけヨーロッパからの観戦者が多いことが予想されています。大会に寄せる世界の関心は日々高まっています。多くの来訪者が開催都市の周辺地域を観光する可能性も十分考えられるため、周辺エリアへの経済効果も期待できます」と、熱気の高まりに期待が寄せられています。

### 開催地 12 都市の宿泊需要は、2019 年上半期から好調に推移

これらの予想を受け、Expedia Group 上半期における 9 月より日本で開催される国際的スポーツ大会開催都市の宿泊動向を調査したところ、海外からの宿泊需要は前年同期比 30%増と好調に推移しております。居住国別に見ると、韓国、香港、中国といったアジア圏からの旅行者が多くを占めています。国内需要についても前年比 40%増と好調に推移しており、中でも福岡と大阪は、前年比 50%増と大幅に拡大しました。

### 経済効果を支えるのは、ラグビー強豪国からの旅行者。早期検索ボリュームも伸長

一方、需要を大きく押し上げたのは、ラグビー人気も高い強豪国、オーストラリア、フランス、イギリス、アイルランドなどのロングホール(長距離国際線利用)旅行者です。アジア圏旅行者と比較すると、ロングホール旅行者の予約時期は 1.5 倍早く、宿泊費は 5~10%増、宿泊日数も 1 日増という結果となりました。中でも、アメリカ、アイルランド、イタリアからの旅行者は支出額が最も多く、1 日あたりの平均宿泊費は、アジア圏旅行者を 10~20%上回っています。(※3) また、Expedia Group サイト上で 9 月より日本で開催される国際的スポーツ大会開催期間にあたる開催地宿泊検索ボリューム(※4)を調査したところ、前年比+30%と伸長。早期から開催地の宿泊需要が高まっている事が分かりました。なお、宿泊検索数の上位はアメリカ、イギリス、オーストラリアが占めています。

## ロングホール旅行者の予約行動



BW = リードタイム (日) ; LOS = 宿泊数 (日) ; ADR = 平均客室単価 (円)

出典 : 2019年1月～6月における、ラグビーW杯開催地(東京、神戸、大阪、大分、札幌、静岡、豊田、福岡、熊本、熊谷、釜石、横浜)のExpedia Groupの宿泊施設に対する需要を、前年同期と比較。

### 東京、大阪、横浜は、アメリカ、オーストラリア、カナダからの旅行者が増

開催地では、東京、大阪、横浜の人気が高く、この3都市を訪れる外国人居住国は、アメリカ、オーストラリア、カナダが増、全体の3割を占めました。また、神戸、熊本も、外国人旅行者が前年比10～30%増と好調に推移しています。宿泊単価は大分県が最も高く、他都市の2倍にあたる1泊あたり29,000円となりました。

### 予約のタイミング、宿泊金額に顕著な違い

開催地の宿泊状況において、日本人旅行者と外国人旅行者を比較調査したところ、予約から宿泊までのリードタイムは、日本人の20日前予約に対し、外国人旅行者は40日前に予約しています。また、平均宿泊日数は日本人が1.5泊に対し、外国人が3泊、宿泊金額は、日本人が平均1万円(1泊)に対し、外国人は1.5万円となりました。

エクスペディアホールディングス株式会社 代表取締役、ロジック パートナー サービス 日本・ミクロネシア地区統括本部長 マイケル ダイクスのコメント「9月より日本で開催される国際的スポーツ大会は日本の宿泊施設にとって、拡大する需要に応え収益を押し上げる絶好のチャンスになると見えています。メジャーなイベントは開催地の来訪者数、ホテル宿泊料に多大な影響を及ぼします。旅行業界に押し寄せるこうした波に適切に対処することは、ホテル経営者にとって決して容易ではありません。我々はパートナー施設の皆様と密接に関わり、施設のビジネスニーズに応じた在庫プランを戦略的に考え、イベントの前と開催中の収益を最大化していただけるよう力を合わせて参ります。」

ご参考までに、9月より日本で開催される国際的スポーツ大会開催中の宿泊施設に対する需要を最大化するための、Expedia Groupによるアイディアの一例を以下ご紹介いたします。

### 1. マーケットが破綻するほど高い料金設定をしない

9月より日本で開催される国際的スポーツ大会に向けて需要増が見込まれていますが、開催前、開催中、開催後、それぞれの料金を異なる旅行者層を考慮して詳細かつ戦略的に設定してください。高額な料金設定をすれば、見込み客が離れてしまう可能性もあります。Expedia Group® Partner Central (PC) の無料ツール、REV+ を利用すれば、リアルタイムの公開料金による予約データとマーケットの需要予測に基づいて戦略的に料金を設定していただけます。

### 2. 国内からの旅行者も忘れずに

国内からの旅行者は、平均 20 日前に宿泊施設を予約します。Partner Central の「施設の分析」を活用して在庫のパフォーマンスを常に把握してください。キャンセルがあった場合、施設は「当日予約プロモーション」や「モバイル プロモーション」を使って、旅先から予約する可能性が高い地元の旅行者に向けて販売促進を行うことができます。

### 3. 最低宿泊数とキャンセルポリシーの見直し

ピーク期は、宿泊施設の需要予測が難しいものです。ですから最低宿泊数を設定して、なるべく長い日数の予約を確保しましょう。ロングホール旅行者の予約のタイミングは他の旅行者より早い傾向があります。キャンセルポリシーを厳しくすることにより、早い時期から確実に旅行者を確保することができます。

#### 【参考資料】

※1 9月より日本で開催される国際的スポーツ大会開催地（東京都、札幌市、釜石市、熊谷市、横浜市、袋井市、豊田市、東大阪市、神戸市、福岡市、熊本市、大分市）における2019年1月～6月のホテル需要を、前年同期と比較したExpedia Groupのデータに基づきます。

※2 9月20日（金）から約6週間にわたり日本で開催される国際的スポーツ大会の組織委員会によるレポートを参照

※3 2019年1月～6月における、9月より日本で開催される国際的スポーツ大会開催地（東京都、札幌市、釜石市、熊谷市、横浜市、袋井市、豊田市、東大阪市、神戸市、福岡市、熊本市、大分市）のホテルに対する、アメリカ、イギリス、カナダ、オーストラリア、アイルランド、イタリア、フランス、ロシアからの需要を、韓国、中国、香港からの需要トレンドと比較したExpedia Groupのデータに基づきます。

※4 Expedia Groupの検索データに関するインサイトは、2019年1月～6月に国外および国内の旅行者が9月～11月（9月より日本で開催される国際的スポーツ大会開催時期）の宿泊日を選んで実行した検索行動を基に収集されました。

## Expedia Group について

Expedia Group は、世界規模の旅行プラットフォームを提供しています。私たちは旅行予約に関わるさまざまな障壁を取り除き、旅行をより簡単に、より楽しく、より実現しやすくしています。世界中の旅行者と私たちのビジネスパートナーをつなぎ、当社のプラットフォームと技術力を活用しながら、多種多様なブランドおよびビジネスポートフォリオを展開して、世界中のさまざまな地域からワールドワイドな移動と旅行体験をお届けします。

Expedia Group が保有するブランドは、Brand Expedia®、Hotels.com™、Expedia® Partner Solutions、Egencia®、trivago®、HomeAway®、VRBO®、Orbitz®、Travelocity®、Wotif®、lastminute.com.au®、ebookers®、CheapTickets®、Hotwire®、Classic Vacations®、Expedia Group™ Media Solutions、CarRentals.com™、Expedia Local Expert®、Expedia® CruiseShipCenters®、SilverRail Technologies, Inc.、ALICE and Traveldoo® が含まれます。

詳細は、[www.expediagroup.com](http://www.expediagroup.com) をご覧ください。

© 2019 Expedia, Inc. All rights reserved.

各商標とロゴは、それぞれの所有者の財産です。CST: 2029030-50

#####

<報道機関からのお問い合わせ先>

Expedia Group ロジック パートナー サービス広報代行

TEL: 03-5775-0306

Email: [expediapr@astorypr.com](mailto:expediapr@astorypr.com)